

<校訓>敬爱 自主 剛健

# 未来橋

令和5年6月1日発行 高浜町立高浜中学校 Takahama junior high school



#### 道徳 ~心を耕す時間~

高浜中学校では「心を耕す道徳の時間」を大切にしています。ここで、3年生の道徳の授業を紹介します。題材は、「あなたは顔で差別をしますか」です。

資料は、2歳の時に「海綿状血管腫」という病気を発症し、顔の一部が腫れあがり、人とは異なる容貌を持つ藤井輝明さんが、数々の苦しい経験を乗り越えてきた話です。外見で差別され、自尊心を

粉々に砕かれながら生きてきた藤井さんは、ある友人の一言で笑顔でいられるようになります。授業では、藤井さんの生き方を学びつつ、身の回りで起きている様々な差別や偏見について考えました。

3年生は、真剣な態度で授業に臨み、友達の意見を聞きながら,自分の行動について振り返っていました。50分の授業で途切れることのない積極的な意見交流、グループでの前向きな話し合い、そして、一人一人が堂々と自分の思いを伝え合う3年生の姿がとても素敵でした。



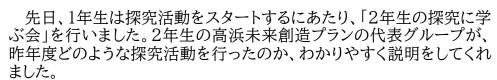
#### 高浜未来創造プラン

SDGs Take Action 2023 in TAKAHAMA

## 生徒が自ら問いを立てる ~主体性と問題意識~

探究活動は、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」をスパイラルに繰り返しながら、そのレベルを向上させていく創造的かつ協働的な学びです。探究活動に取り組む多くの生徒が最初に壁にぶつかるのは「課題の設定」=「生徒が自ら問いを立てる」という場面です。「自ら問いを立てる」と簡単にいいますが、実際に行うのはそれほど容易なことではありません。教えられたことに忠実に取り組んだり、与えられた課題を解いたりすることとは別の「何か」が必要だからです。その「何か」とは、問題意識です。問題意識をもっていなければ、何を見ても疑問を感じません。やりたいことも思いつきません。問題意識をもつということは、主体的であることと表裏一体でもあります。

では、主体性とはどのように育まれるのか。親や教師が生徒に対して「主体的になれ」という言葉を呪文のように繰り返しても、生徒の「主体性」が身に付くわけではありません。生徒が主体性を身に付け、探究活動において「問い」を立てることができるようになるには、生徒の内発的動機を引き出すプロセスが重要です。



1年生は、興味深く先輩たちの話に耳を傾けていました。会の終わりには、発表の素晴らしさだけでなく、自分たちのために時間を割いて丁寧に話をしてくれたことに対する感謝の気持ちなどが聞かれました。今回の会が、1年生にとって良い刺激になったようです。



【2年生の探究に学ぶ会】



【冊子:令和4年度探究学習のまとめ】



【情報収集:起案書·活動報告書】

探究活動を進めていくために生徒たちは、5~6月に『問い』を立てます。先にも述べたようにこの『問い』との出会いは、探究活動でとても重要です。そのために本校では、若狭高校の先輩を招いて「高校生の探究から学ぶ会」を設けたり、多様な講師を招いた講演会や出前授業などを行っています。また、昨年度、本校の生徒が取り組んだ高浜未来創造プランの全48チームの活動報告書を冊子としてまとめ、教室や図書室など生徒の手の届くところに置いています。教室や廊下の掲示板には、昨年度の企画書や活動報告書、新聞記事、地域の課題や地域のSOSなどが掲示されています。このように多様な人との出会いや様々な情報から、生徒は『問い』を立てていきます。今年度、生徒たちがどのような『問い』と出会い、未来を創造する探究活動を進めていくかとても楽しみにしています。

5月17日(水)に令和5年度前期生徒総会を行いました。生徒総会では、はじめに執行部や各委員長から、活動方針や具体的な活動内容の説明がありました。その後の質疑応答では、各学級の代表者が質問や新しい提案を発表し、それに対して各委員長が丁寧に対応していました。出された提案も高浜中学校を良くしていく前向きな提案ばかりで内容のある有意義な時間となりました。

全校生徒の前で堂々と話す生徒会執行部や各専門委員長の姿から、学校のリーダーとしての「責任感」を感じました。

3年生の成長ぶりには目を見張るものがあります。また、1年生、2年生の代表からも前向きな意見や質問が数多く出され、令和5年度の高浜中学校生徒会が力強くスタートすることができました。 以下に、生徒総会で報告した令和5年度の前期生徒会テーマと生徒会長の話を紹介します。

# ["With Smiles"]

~つながる笑顔は無限大~



令和5年度前期生徒会テーマは、「"With Smiles" ~つながる笑顔は無限大~」です。「With」には、「ともにつながる、一体となる」という意味があります。「高中生全員が一体となってより良い高中を創っていきたい!」「集団の力で高中を盛り上げていきたい!」という思いを込めました。一人一人個性が違い性格も違いますが、みんなの心が一つにつながれば大きな力になると私たち執行部は信じています。

また、「Smiles(笑顔)」には、たくさんの力があることを知っていますか?辛いときも仲間の笑顔で乗り越えられます。何事にも挑戦することができます。だからこそ、常に笑顔あふれる高中にした

い! という思いがあります。サブテーマの「つながる笑顔は無限大」には、「無限の可能性」、「無限の挑戦」、「無限の笑顔」などたくさんの無限の力が込められています。みなさんの力は無限大です。だから、高中生みんなが無限の力を信じてどんどん前進してほしいという思いがあります。

前期の主な活動として、次の3つの「Smile Action」を展開していきます。①クラス、縦のつながりを意識した活動、②挨拶運動の強化、③高中祭のさらなる発展。みなさんが毎日楽しく学校に来れて、笑顔で溢れる高浜中学校を目指して頑張っていきましょう!



## 若狭地区中体連夏季総合競技大会&福井県吹奏楽コンクール

6月23日(金)~25日(日)に、令和5年度若狭地区中体連夏季総合競技大会が開催されます。また、7月23日(日)には、吹奏楽部が福井県吹奏楽コンクールに出場します。

3年生にとっては最後の大会となります。3年間の練習の成果を大いに発揮してください。活躍を期待しています。会場・期日は以下の通りです。

令和5年度若狭地区中体連夏季総合競技大会		会期 ○:終日 △:半日				
競技	会場	23(金)	24(土)	25(日)	7/1(土)	7/2(日)
軟式野球	おおい町総合運動公園野球場		$\circ$	0	予備	
	小浜市営球場		0	予備	予備	予備
	市姫球場					予備
バスケットボール	高浜町中央体育館		$\circ$			
ソフトボール	おおい町総合運動公園多目的グラウンド		$\circ$	予備		
	上中中学校グラウンド				予備	予備
バレーボール	おおい町総合運動公園体育館		0	0		
ソフトテニス	おおい町総合運動公園庭球場	Δ	Δ	予備	予備	
卓球	小浜市民体育館	0	0			

福井県吹奏楽二	1ンクール		
吹奏楽	福井県立音楽堂ハーモニーホールふくい	7/23(日)	